

令和7年度 山形県立遊佐高等学校 学校評価（自己評価・学校運営協議会員評価）

\* A:よく当てはまる B:ほぼ当てはまる C:あまり当てはまらない D:まったく当てはまらない

分野（目標）	評価対象項目	自己評価		学校運営協議会員評価項目	評価
1 学校運営全般	(1)教育目標や方針・重点目標等はわかりやすく適切である。	A	A	学校運営全般が適切に行われているか。	A
	(2)学校運営は適切に行われている。	B			
	(3)取り組むべき教育課題に対して改革・改善を進めている。	A			
2 進んで学び、自ら考え、たくましく行動する生徒の育成	(1)基本的生活習慣（挨拶・服装・時間厳守等）の確立に関してきちんと指導している。	B	A	進んで学び、自ら考え、たくましく行動する生徒の育成は行われているか。	A
	(2)わかる・できる授業を実践し、基礎学力の定着・向上を図っている。	A			
	(3)主体的・対話的で深い学びに繋がる授業の研究・実践を行い、教科指導力の向上を図っている。	A			
	(4)朝読書の活用等、読書活動を推進している。	A			
	(5)支援委員会の機能向上を図り、特別な支援が必要な生徒に適切な教育活動を行っている。	A			
	(6)多様な進路希望に対して、個に応じた指導を行っている。	B			
3 地域貢献の推進	(1)「総合的な探究の時間」「遊佐の自然と文化」など地域の特色を生かした教育活動を進めている。	A	A	地域と連携した教育活動が展開され、地域貢献が行われているか。	A
	(2)インターンシップや企業開拓など進路実現に向けた連携を図っている。	B			
	(3)ボランティア活動の充実に努めている。	A			
	(4)かわら版やホームページ等により教育活動の理解につながる広報活動を行っている。	A			
	(5)教職員は、生徒・保護者・地域住民に対して誠意を持って接している。	A			
4 魅力ある学校づくりへの適切な対応	(1)魅力ある総合学科にする教育活動の実践と研究を行っている。	B	A	魅力ある総合学科に向けた取組みが適切に行われているか。	A
	(2)「産業社会と人間」の取り組みなどキャリア教育の充実に努め、1年次から進路目標の早期確立に努めている。	A			
	(3)学校の特色を踏まえ、学校設定科目の内容充実に努めている。	A			
	(4)1学級規模での特別活動の充実及び学校組織の整備を図っている。	B			